

各位



法人本部事務局 企画広報課
福岡県太宰府市石坂2丁目12-1

【筑紫女学園大学】 大村 英昭 新学長が就任

筑紫女学園大学では、若原道昭学長の任期満了に伴い、平成27年4月1日付けで、以下のとおり新学長が就任いたしますので、ご案内します。

【氏 名】 大村 英昭 (おおむら えいしょう)

【生年月日】 1942 (昭和17) 年 10月 2日 (満72歳)

【専門分野】 哲学、社会学

【学 歴】 京都大学大学院文学研究科修士課程修了
京都大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学

【学 位】 博士 (社会学) [関西学院大学]

【主な職歴】

昭和45年4月	京都大学文学部助手
昭和47年10月	神戸商科大学専任講師 (昭和49年9月まで)
昭和49年10月	神戸商科大学助教授 (昭和52年3月まで)
昭和52年4月	大阪大学教養部助教授 (昭和61年2月まで)
昭和57年4月	大阪大学大学院人間科学研究科併任 (昭和61年2月まで)
昭和61年3月	大阪大学教養部教授、同大学院人間科学研究科併任 (平成6年3月まで)
昭和61年3月	放送大学客員教授 (平成8年3月まで)
平成6年4月	大阪大学人間科学部教授
平成6年4月	大阪大学大学院人間科学研究科教授
平成12年3月	大阪大学名誉教授
平成12年4月	関西学院大学社会学部教授、同大学院社会学研究科教授 (平成23年3月まで)
平成23年4月	相愛大学人文学部特別契約教授 (平成27年3月まで)
平成27年4月	筑紫女学園大学 学長

【主な研究業績】

(著書)『現代社会と宗教－宗教意識の変容』、『日本人の心の習慣－鎮めの文化論』、『臨床社会学のすすめ』、『臨床仏教学のすすめ』等

(論文)『ドラマ論的犯罪社会学を目指して』、『劇場犯罪の出現－グリコ・森永事件にみる多層なリアリティ』、『宗教社会学の現状と課題－プロ宗教の終焉』、『幸福と不幸の臨床社会学』、『少子高齢化社会のなかのペットーペットとネオ・ファミリーズム』等

【主な社会活動】

『国立大阪病院（現独立行政法人大阪医療センター）倫理委員』、『「一般社団法人社会調査協会」副理事長』、『「財団法人国際宗教研究所」顧問』、『現代における宗教の役割研究会（通称“コルモス”）会長』等

【取材対応について】

○取材を希望される場合は、事前はこちらまでご連絡をお願いいたします。
企画広報課（電話 092-925-9623 代表 092-925-3511 担当：原田・花村）

○内容に関するお問い合わせは、直接こちらまでご連絡をお願いいたします。
総務課（電話 092-925-9918 担当：平井）

以上、ご案内申しあげます。